

みんなのた場



河南地区・広瀨馬場屋敷

平塚 樹君(9歳・広瀨小学校4年)
啓悟君(7歳・広瀨小学校1年)
虹花ちゃん(4歳・広瀨保育所)

仙台中内の塗装会社に勤務する平塚賢二さん方は、妻の由美さん、2男1女の子どもたち、由美さんの母親まつ子さんの6人家族。国道108号近くの住宅街に建つ自宅で仲良く暮らしています。

長男の樹君は、野球スポーツ少年団「広瀨クラブ」に所属し、夢はプロ野球選手になる。

手。今年は大連連休中にお父さんが庭の中につけてくれたネットを使い、練習に励んでいます。大好きな山川穂高選手(埼玉西武ライオンズ)のようにホームランを量産できる選手になるのが目標です。

次男の啓悟君は、素直で優しく、友達と遊ぶことやドラえもんが大好き。家で

少年野球の応援が楽しみ

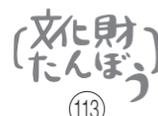


(右から)由美さん、虹花ちゃん、啓悟君、樹君

は樹君と一緒に野球の練習にも取り組みます。長女の虹花ちゃんは、おしゃべりでいつもにぎやかな半面、お母さんの口紅などを借りてお化粧するなど女の子らしさもありません。

「3人とも、自分のやりたいことに目いっぱい頑張る人になってほしい」と由美さんは期待します。

家族の一大イベントは樹君の野球の応援。「お兄ちゃんが試合で活躍すると、日ごろの疲れも吹き飛びます」と由美さん。今年も、新型コロナウイルスの問題の影響で3月以降、練習や試合のない日が続きました。一日も早く騒動が終息し、少年野球の試合を大声で応援できる日常が戻ることを願っています。



113

発掘調査報告書を刊行

中沢遺跡と立浜貝塚

生涯学習課

市教育委員会では、平成30年の3月と、令和2年3月に、それぞれ、発掘調査報告書を発刊しました。

市内には、さまざまな場所に遺跡が眠っています。これらは「埋蔵文化財」と呼ばれ、私たち日本国民の共有の財産である文化財の一つとなっています。遺跡は地中に埋蔵されており、本来は、そのまま保存しておくのが良いのですが、建設工事などとの関係で壊されてしまう恐れがある場合、

発掘調査を実施して、記録によって保存することがあります。

発掘調査報告書の一つは、平成30年3月に発刊した「中沢遺跡」で、牡鹿半島給分浜の高台移転工事に伴って実施した調査の記録です。今から6000年前の、縄文時代前期の集落跡や、大量の土器や石器などが出土しています。

工事に伴って実施した発掘調査の記録です。今から4000年以上前の、縄文時代晩期における多くの土器や石器が見つかっています。特に石器では、「石棒」と呼ばれる、当時の祈りの道具が製作されていく過程がわかるような未成品も見られています。

これらの発掘調査報告書は、市図書館や県図書館で閲覧できるほか、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所が運営するウェブ

ウェブサイト「全国遺跡総覧」では、簡単にダウンロードして閲覧することができますので、ご希望の方はご利用ください。



中沢遺跡、立浜貝塚の発掘調査報告書



コロナ禍で苦境の飲食店を応援

地元企業、経済団体が「テイクアウト情報」発信

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛などで来店者が減り、経営が切迫している地元飲食業界を支援しようと、市内のIT関連企業や経済団体などが出前や店頭販売などを行うお店を紹介する「テイクアウト情報」の発信サイトを立ち上げています。魅力的なお店の情報が満載なので、ぜひ積極的にご利用ください。

また、情報の掲載を希望する店舗は、各サイトの問い合わせ先へ連絡してください。テイクアウト情報の内容と開設企業、団体は次の通りです(カッコ内の登録店舗数は5月14日時点)。

石巻圏域版 TAKE OUT MAP

掲載を希望するテイクアウトが可能な石巻市、東松島市、女川町の店舗の情報を集約し、ウェブで閲覧できるマップです。(登録店舗数・66店)
運営:株式会社イトナブ



「石巻ごはん!」石巻エリア・テイクアウト・デリバリー

「おうちdeごはん! お店の味をご自宅で楽しもう!!」と石巻・東松島・女川の名店のテイクアウト・デリバリー情報を掲載しています。(登録店舗数・28店)
運営:東北プランニング株式会社



石巻商工会議所ホームページ

「コロナに負けるな!がんばる飲食店応援します!!」と銘打ち、テイクアウト・デリバリーのできる会員飲食店を紹介しています。(登録店舗数・53店)
運営:石巻商工会議所



石巻マンガロードWebサイト

石巻マンガロードがある市中心市街地で、お持ち帰りの弁当や総菜の提供や出前などで頑張っているお店をまとめています。(登録店舗数・56店)
運営:石巻市、株式会社街づくりまんぼう





Topic of town まちの話題



石巻 市役所1階に憩いの商業空間

「イオン石巻駅前店」オープン



市役所1階に4月23日、スーパーの「イオン石巻駅前店」がオープンしました。新鮮な地場野菜、魚介類や精肉、総菜、日用品などを提供するイオン東北直営のスーパーに加え、100円ショップ、かまぼこ、婦人服、化粧品、美容室などの専門店もあり、家族や友人と一緒に食事をしてくつろげるイートインコーナーも設けています。近隣住民や通勤、通学で石巻駅を利用する人たち、市役所や市立病院の来訪者が気軽に立ち寄り、憩いの場となる店舗を目指しています。

桃生 子どもたちにマスク無料提供

共同開発の桃生地区2業者



新型コロナウイルスによるマスク不足が深刻化する中、洗って繰り返し使えるマスクを共同開発した衣料品店の「おとこざわシャディサラダ館桃生店」と縫製業の「ケイ・ハウス」は4月、桃生地区の幼児から中学生まで約750人に1人2枚ずつ計1500枚を無料提供しました。桃生中学校での贈呈式は4月7日に行われ、西條校長は「全生徒にマスク着用を呼び掛けているので、ありがたいです」と感謝しました。



北上 住民の安全・安心を守る拠点に

河北消防署北上出張所が運用開始



東日本大震災の津波で全壊し、高台の「北上にっこり地区拠点エリア」に再建された河北消防署北上出張所が4月1日から本格運用を開始しました。鉄筋コンクリート造り平屋で、延べ床面積は約390平方メートル。非常用発電機を設置し、屋上に消防訓練などが行える約180平方メートルのスペースも設けました。3月23日の運用開始式では看板を除幕して開所を祝いました。小田嶋所長は「新庁舎を拠点に、地区の安心・安全の確保に尽力していきたい」と抱負を述べました。



東日本大震災の津波で全壊し、高台の「北上にっこり地区拠点エリア」に再建された河北消防署北上出張所が4月1日から本格運用を開始しました。鉄筋コンクリート造り平屋で、延べ床面積は約390平方メートル。非常用発電機を設置し、屋上に消防訓練などが行える約180平方メートルのスペースも設けました。3月23日の運用開始式では看板を除幕して開所を祝いました。小田嶋所長は「新庁舎を拠点に、地区の安心・安全の確保に尽力していきたい」と抱負を述べました。

牡鹿 鮎川港「鯨の町」復活に沸く

32年ぶり商業捕鯨のクジラ水揚げ



鮎川港で4月11日、32年ぶりに商業捕鯨で捕獲したミンククジラが水揚げされ、「鯨の町」復活を願う住民らを喜ばせました。同日、地元の捕鯨会社などの小型捕鯨船4隻が仙台湾沖で操業し、計3頭を捕獲しました。解体場で解体し、生鮮のまま梱包された鯨肉は13日、石巻魚市場に出荷されて、地元のスーパーの店頭と並んだほか、鮎川の直売所でも販売されました。鮎川拠点の商業捕鯨は4月5日に始まり、3回目の出港となった11日が待望の初水揚げとなりました。